

再生ペレット自家製造装置  
In-house Recycled Pellet Pelletizing Unit

# SRルーダー・バンビ

## SR-Extruder Bambi

コールドカットタイプ  
水冷式

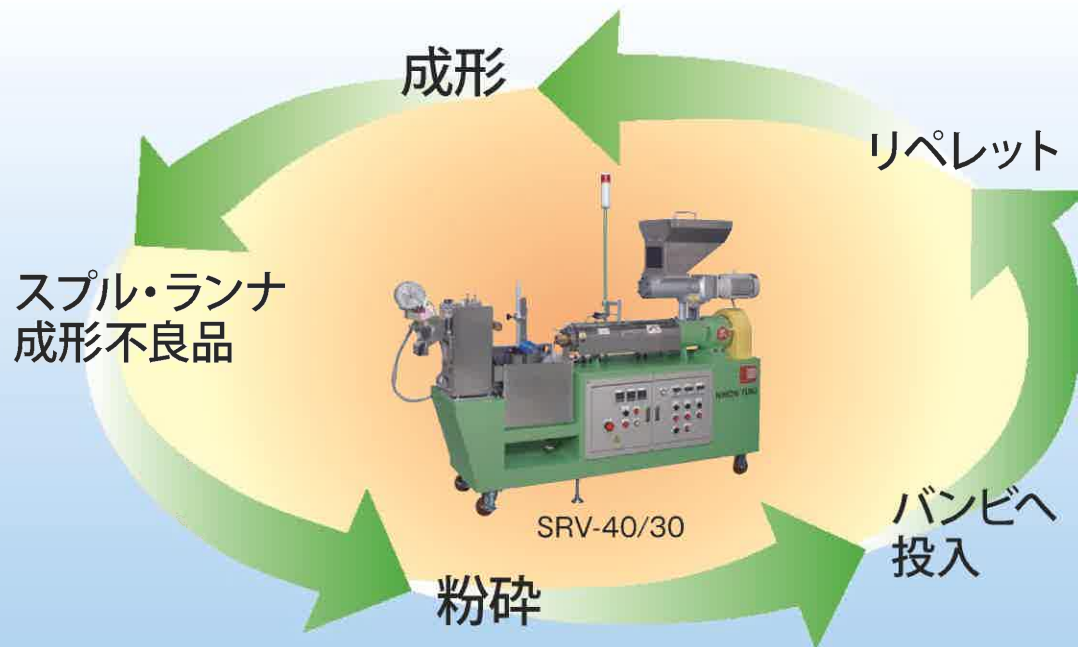
ホッパー内に投入した粉碎材をスクリュシリンダで熔融後、  
ヒモ状に押し出して水槽内で冷却を行い、カッタでカットします。

バージンペレットと同等の再生ペレット

だから

コスト削減  
成形不良低減  
環境保全

を実現



- ▶汎用プラ、汎用エンプラの高品位・大量リペレット生産に最適です。
- ▶スクリーンに30-200メッシュのものを組み合わせて使用しますので、異物混入の恐れがありません。
- ▶ペレタイザの性能アップにより、ストランド音が低減、さらにペレットサイズの調整が容易になりました。

- ▶Suitable for high quality & high volume production of recycled pellets.
- ▶Fears regarding contamination are non-existent on account of the use of a combination of 30-200-mesh screens..
- ▶Strand cut noise is reduced via enhanced pelletizer performance and moreover, pellet size can be easily adjusted.



株式会社 日本油機  
NIHON YUKI Co., Ltd.

## コールドカットタイプ

水冷式

小型機  
SRV-40/30中型機  
SRV-C40/30大型機  
SRV-H3000

## &lt;対象樹脂&gt;

汎用プラスチック

(PE・PP・PVC・PS・ABS・PET・PMMA……)

汎用エンジニアリングプラスチック

(PC・PA・POM・PBT・PPE・エラストマー……)

## ●省スペース・コンパクト設計

押出機からカット部まで非常にコンパクトに設計。特にコールドカット方式（水冷式）では水槽の高さ方向を有効に活用する等、押出部・水槽部・カット部を一体設計し、全長はコンパクトで設置面積は少なくて済む。

## ●独自のスクリュデザインで、物性劣化を抑える

バージン材と同様なペレットの再生を実現するスクリュデザインを採用、低温加工ができるため物性劣化を最小限に抑えることができる。

## ●定量供給装置を搭載、食込み不良を解消。

特殊形状のフィードスクリュを内蔵した材料定量供給装置を搭載、粉碎材を細粉にしなくとも破碎でき、粉の発生を抑えることができ、定量供給方式によりメインスクリュへの食い込み不良が解消、安定した加工を実現。

## ●ベント式可塑化のため予備乾燥が不要に。

押出機シリンダにベント孔を設置、定量供給のためベントアップをせず、しかも再生ペレットは余分な水分やガスは脱気されているため、物性の定価が抑えられ、予備乾燥しなくても、即成形に使用できる。乾燥に要する電気代や設備が不要となる。

## ●少量着色ペレットの自家製造が容易。

本機は、必要な時に、必要な量だけの着色ペレットを自家製造することにも適している。

## ●ペレットサイズを任意で調整可能。

リペレットをバージンペレットサイズに合わせることはもちろん、ミニペレットや貴社成形機に最適なペレットサイズで製造することができる。

## ●工場内再生ペレット生産のため、即利益に直結する。

## ●構造がシンプルで、メンテナンス性に優れる。

## ■主な仕様 / Main specifications

機種名	項目	スクリュ径 Screw diameter	押出容量 Extrusion capacity	スクリュ回転数 Screw rpm	モータ容量 Motor capacity	ヒータ容量 Heater capacity	機械重量 Machine weight	機械寸法 Machine dimension
	単位	mm	kg/hr (PS)	rpm (60Hz)	kW	kW	kg	mm (L×W×H)
SRV-40/30		40	6~11	0~100	4.3	5.99	450	2,200×610×1,590
SRV-C40/30		40	12~16	0~100	4.94	8.17	615	2,500×500×1,540
SRV-H3000		52	28~35	0~100	8.74	13.7	1,025	3,180×750×1,590



可塑化部開発をリードする

株式会社 日本油機

本社 〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺4-2-2  
TEL: 042-757-6681 FAX: 042-757-6683  
E-mail: info@nihon-yuki.co.jp URL: https://www.nihon-yuki.co.jp/

Leading the development of plasticating sections  
through innovative technology

NIHON YUKI Co., Ltd.

Head office: 4-2-2 Higashi-fuchinobe, Chuo-ku,  
Sagamihara-shi, Kanagawa 252-0203, Japan  
Tel. +81-42-757-6681 Fax. +81-42-757-6683

E-mail: info@nihon-yuki.co.jp URL: https://www.nihon-yuki.co.jp/